

海上自衛隊八戸航空基地に所在する機動施設隊の第1次派遣隊（隊員27名、車両10台）が、戦力回復のため、5月2日（月）に八戸航空基地へ戻りました。今後は八戸航空基地に待機し、命令があればすぐに対応できる態勢を維持します。

活動実績（4月22日～4月28日）

道路を塞いでいた土砂の除去及び運搬を延べ5日、同じく瓦礫の除去を延べ6日、土砂崩れを防止する土のうの設置（計1230袋）を延べ3日行い、道路長にして約2,000mを通行可能にする作業を実施しました。また、隊を分派して入浴支援に使用する水の運搬を延べ7日行い、その数量は計23回、延べ115tでした。

これらの作業に、車両は延べ37台（最大6台/日）、隊員は延べ189人（27人/日）従事しました。



八戸航空基地に戻った機動施設隊第1次派遣隊



機動施設隊司令から訓示を受ける第1次派遣隊員